

平成25年度入学試験問題（推薦入試Ⅱ）

## 小論文

教育学部 学校教育教員養成課程 小学校教育コース  
教育実践学専修

沖縄県内地域指定推薦  
沖縄県内高校推薦 共通問題

### 注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、120分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

## 問 題

次の〈A〉〈B〉は、ある大学の学生たちが自らの体験をもとに記した小学校教育の印象である。これを読んで、以下の問いに答えなさい。

〈A〉

小学校教育とはお弁当箱のようなものだ。入っているおかずがさまざまで味や香りが異なるように、児童も一人ひとりが自己を主張しながらお弁当箱という名の教室で生きている。毎日が変化の連続で、開ける教師は日々楽しみで仕方がない。

〈B〉

小学校教育とは掛け算九九のようなものだ。そのわけは、覚えるまでは大変でもきちんと覚えて慣れてしまえばとても簡単なものを感じるからである。でも、それがこれから先の大切な基礎となっていく。

- 問1 小学校教育に関する両者の考え方（教育観）にはどのような違いがあるか。320字以上、400字以内で説明しなさい。
- 問2 両者の考えを検討した上で、小学校教育についてのあなたの見解を480字以上、600字以内で述べなさい。

平成25年度入学試験問題（推薦入試Ⅱ）

## 小論文

教育学部 学校教育教員養成課程 小学校教育コース  
教育実践学専修

沖縄県内地域指定推薦

沖縄県内高校推薦

共通問題

### 出題の意図

上記の〈A〉〈B〉は、小学校教育に対する2つの考えを学生が自らのことばで表現している。問1では、個性を伸ばす・学力の基礎を身に付けさせるというそれらの教育観の違いをとらえてその要点をどれだけの確に記述できるかを測定し、問2では両者の教育観を検討した上でどれだけ自己の考えを展開できるかその論述力・論述内容を評価したい。